

# 2か所から給与の支払を受けている方の記載例

年末調整を受けた給与所得のほかに年末調整を受けていない給与所得がある方の場合

**手順1**  
7ページ参照

**手順2**  
8ページ参照

**手順3**  
12ページ参照

〇〇 税務署長 27年 2月 16日 平成 28 年分の 所得税及び復興特別所得税の確定申告書A		FA0112
住所 (又は居所) 〇〇市△△町×-××-×	個人番号 XXXXXXXXXXXXXXXXXX	第一表 (平成二十八年分以降用)
フリガナ コクセイ タロウ	氏名 国税 太郎	(国税)
性別 男	生年月日 3481116	
平成27年 1月1日 の住所 同上	整理番号	送付不

  

収入金額等 (単位は円)		税	
給与	7740000	課税される所得金額 (21)	3176000
公的年金等 (1)		上の(21)に対する税額 (22)	220100
雑所得 (2)		配当控除 (23)	
その他 (3)		(特定増改減等) 区分 住宅ローン特別控除 (24)	
配当 (4)		政令等寄附金等特別控除 (25)	
一時 (5)		住宅ローン特別控除 (26)	
合計 (1)+(2)+(3)+(4)	5766000	復興特別所得税額 (27)	220100
社会保険料控除 (6)	1073196	復興特別所得税額 (28)	4622
小規模企業共済等掛金控除 (7)		所得税及び復興特別所得税の額 (34)+(28)	224722
生命保険料控除 (8)	105000	外国税額控除 (37)	
地震保険料控除 (9)	21000	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額 (38)	187872
寡婦・寡夫控除 (10)	0000	所得税及び復興特別所得税の 源泉徴収税額 (39)	36800
勤労学生・障害者控除 (11)	0000	配偶者の合計所得金額 (41)	
配偶者(特別)控除 (12)	380000	延納届出額 (45)	000
扶養控除 (14)	630000		
基礎控除 (15)	380000		
⑥から⑮までの計 (16)	2589196		
雑損控除 (17)			
医療費控除 (18)			
寄附金控除 (19)			
合計 (16)+(17)+(18)+(19) (20)	2589196		

**手順4**  
22ページ参照

**手順5**  
26ページ参照

マイナンバー(個人番号)を記入する必要があります。

明治・・・「1」  
大正・・・「2」  
昭和・・・「3」  
平成・・・「4」

該当する事項がある方のみ記入します。

- ◎ 申告書は複写式になっています。申告書第一表と第二表を折りたたんだまま記入せず、広げるか、中央のミシン線で切り離してから記入します。
- ◎ 申告書は、黒いインクのボールペンで、強く記入します。  
※ この記載例では、記入した部分を便宜上青色で表示しています。
- ◎ 申告書の該当する箇所は必ず記入します。
- ◎ 2枚目は複写式の控えになっていますが、取り外して使用しても差し支えありません。申告書を提出するときは、2枚目は取り外してください。
- ◎ この記載例では、「平成28年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」の該当ページを示しています。詳細については、「平成28年分 所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き 確定申告書A用」を参照してください。
- マス目に数字を記入する場合は、記入例①にならって、マス目の中に丁寧に記入してください。
- 1億円以上の金額がある場合は、記入例②にならって記入してください。
- 訂正する場合は、記入例③にならって、訂正する文字を二重線で抹消し、上の欄などの余白に適宜記入してください。

<p>記入例①</p> <p>縦線1本 すきまをあける 上に突き抜ける 角をつくる 閉じる</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr> </table>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	<p>記入例②</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	<p>記入例③</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr><td>8</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td><del>7</del></td><td><del>0</del></td><td><del>0</del></td><td><del>0</del></td><td><del>0</del></td></tr> </table>	8	0	0	0	0	<del>7</del>	<del>0</del>	<del>0</del>	<del>0</del>	<del>0</del>
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9																							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0																							
8	0	0	0	0																												
<del>7</del>	<del>0</del>	<del>0</del>	<del>0</del>	<del>0</del>																												

平成 28 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書 A

FA0066

住所 〇〇市△△町X-XX-X  
氏名 コセイ タロウ 国税 太郎

所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与	給料 〇〇産業株式会社	7,140,000	169,500
給与	給料 〇〇商会株式会社	600,000	18,372
所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計			187,872

雑所得 (公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項

所得の種類	種目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等

住民税に関する事項

扶養親族の氏名	続柄	生年月日	別居の場合の住所
国税二郎子	子	2020.6.1	

扶養親族の氏名・住所

氏名	住所
国税二郎子	

給与・公的年金等に係る所得以外 (平成29年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の所得に係る住民税の徴収方法の選択

給与から差引き  自分で納付

配当に関する住民税の特例

非居住者の特例

配当割額控除額

寄附金 都道府県、市区町村分 案 例 都道府県 市区町村

税額控除 住所地の共同基金、日 費 支 部分

別居の控除対象配偶者・控除対象扶養親族の氏名・住所

配偶者の氏名 国税良子 生年月日 48.7.20  配偶者控除  配偶者特別控除

控除対象扶養親族の氏名 続柄 生年月日 控除額

国税一郎子 明・大 9.3.10 63 万円

扶養控除額の合計 63 万円

損害の原因 損害年月日 損害を受けた資産の種類など

損害金額 保険金などで補填される金額 差引損失額のうち災害関連支出の金額

支払医療費 保険金などで補填される金額

寄附先の所在地・名称 寄附金

特例適用条文等

手順1  
7ページ参照

手順2  
8ページ参照

25ページ参照

手順6  
27ページ参照

手順3  
12ページ参照

控除対象配偶者や扶養親族などのマイナンバー（個人番号）も記入する必要があります。

※ 記載例中における社会保険料の金額は、実際の金額とは異なります。

【ご注意】

◎ 支払者から受領した「給与所得の源泉徴収票（原本）」を添付書類台紙に貼って提出しなければなりません。

(参考) 「給与所得の源泉徴収票」

平成28年分 給与所得の源泉徴収票

支払者(受給者) 〇〇市△△町×-××-×× (役職名) コタセイ タロウ  
 氏名(姓) 国税 太郎

種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収額
給与・賞与	7,140,000	5,226,000	2,589,196	189,500

控除対象配偶者の有無等 配偶者特別控除の額 控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。) 16歳未満扶養親族の数 障害者の数 (本人を除く。) 非居住者等の数 (本人を除く。) 源泉徴収額

社会保険料等の金額 生命保険料の控除額 退職保険料の控除額 住宅借入金等特別控除の額

1,073 196 105 000 21 000

(摘要)

社会保険料等の金額の内訳 厚生年金保険料の金額 25,000 国民年金保険料の金額 35,000 介護保険料の金額 90,000 健康保険料の金額 25,000

控除対象配偶者の氏名 〇〇市△△町△△番△△号△△-△△ 国税 良子

控除対象扶養親族 1 国税 一郎

平成28年 1月 28日 28 〇 48 11 16

支払者(受給者) 〇〇区〇〇×-××-×× 〇〇産業株式会社

平成28年分 給与所得の源泉徴収票

支払者(受給者) 〇〇市△△町×-××-×× (役職名) コタセイ タロウ  
 氏名(姓) 国税 太郎

種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収額
給与・賞与	600,000			18,372

控除対象配偶者の有無等 配偶者特別控除の額 控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。) 16歳未満扶養親族の数 障害者の数 (本人を除く。) 非居住者等の数 (本人を除く。) 源泉徴収額

社会保険料等の金額 生命保険料の控除額 退職保険料の控除額 住宅借入金等特別控除の額

(摘要)

社会保険料等の金額の内訳 厚生年金保険料の金額 国民年金保険料の金額 介護保険料の金額 健康保険料の金額

控除対象配偶者の氏名 〇〇市△△町△△番△△号△△-△△ 国税 良子

控除対象扶養親族 1 国税 一郎

平成28年 1月 28日 28 〇 48 11 16

支払者(受給者) 〇〇区〇〇×-××-×× 〇〇商会株式会社

2か所から給与の支払を受けている方の記載例